

12/18(土) 14時～16時 クリスマス オンライン 講演会



要申込み

オンコロジーセンター
戸部宛にメールでお申し込み
ください。

Zoom ID、パスコードを
お送り致します。

onc@shonan
kamakura.or.jp

「抗がん剤治療どこまで 頑張りますか?～副作用と 生活の質のバランス～」

講師：オンコロジーセンター
センター長 下山ライ

抗がん剤治療にどんな意味が
あるの?抗がん剤が効いているっ
てどういふこと?普段あまり医師が
話せない抗がん剤の役割につい
てちょっと裏話をご紹介します。

「お家でできるリハビリ ～できる範囲で一緒にからだを 動かしてみましょう～」

講師：リハビリテーション科
主任 中出 裕一

コロナの影響で、なかなか外
に出ることができない日々が続い
ていますね。オンラインになります
が、理学療法士と一緒に少し体
を動かしてみませんか?

「Zoom による交流会」



がん患者さんとそのご家族の
為のおしゃべりの会です。

オンコロジーセンターのスタッフ
も参加しますので、普段聞けな
いことを聞いてみませんか?

面会禁止のお願い

新型コロナウイルス感染症の流行が続いています。当院には重症患者さんや免疫力が低下している患者
さんが多数入院されています。感染拡大防止のため、当面の間、**原則面会禁止とさせていただきます。**

入院中の患者さんを感染症から守るため、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。下記に該当
する場合のみ面会可能とさせていただき、**マスク着用の上、短時間での面会**をお願いいたします。

- 医師等から面会許可がある場合
- 病状説明など医療者との面談がある場合
- 入院時・退院時および手術当日

※上記以外でもご事情がある場合は病棟職員にご相談ください。



〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370番1
TEL:0467-46-1717(代表) FAX:0467-45-0190
ホームページアドレス: <https://www.skgh.jp/>

(直通) 予防医学センター:0467-44-1454
人工関節センター:0467-46-7172
しょうなんメール 編集・発行:湘南鎌倉総合病院 年報広報誌委員会



SHONAN
湘南鎌倉総合病院広報誌

しょうなんめーる

Mail

Number 172
2021 December

SHONAN Mail Vol.172
2021 December

特集:『陽子線』のご紹介

▶ 特集 ◀

『陽子線』のご紹介

放射線腫瘍科 陽子線治療部長 徳植 公一

認定看護師ってなあに? Vol.3 ~手術看護~

保健だより 第7回 喫煙について
Vol.1 ~たばこが与える体への影響~

お知らせ

- 面会禁止のご案内
- オンコロジーセンター
クリスマス講演会のご案内

編集・発行 湘南鎌倉総合病院 年報広報誌委員会

撮影者:事務部 伊藤 史哉
撮影場所:江ノ島シーキャンドル

先端医療センターでは、PET/CT、SPECT/CTに続き、2022年1月に全国で19番目の施設として陽子線治療が始まります。

陽子線治療

これまでの放射線療法が求めてきた「究極の治療」

治療室▶



陽子線治療について

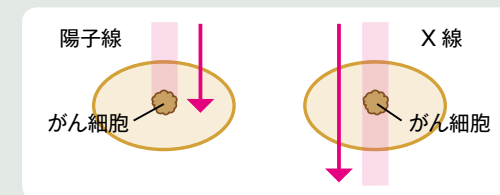
陽子線にはある深さで線量のピークを迎えて止まるという性質があります。この止まる位置は陽子線のエネルギーを変えて調整することができ、このピークとがんの位置を一致させれば、がんにたくさんの放射線を当て、その周囲の正常組織の線量を下げることができます。

がんにはどんなに放射線を当てても構いませんし、多量の放射線を当てることでがんを根絶することに繋がります。一方、正常組織に当たった放射線は副作用に発展していくことがあるので、できる限り抑える必要があります。陽子線はがんを高線量を当てつつ周囲の正常組織の線量を抑えることができる理想的な放射線と言えます。

陽子線治療を行うために

陽子線治療は陽子という電子の2000倍もの重い粒子を加速させなくてはなりません。そこで大きな装置が必要となります。当院の装置はコンパクトタイプといってもテニスコートより一回り広い3階建ての建物を必要とします。この装置によって発生した陽子を治療部位の位置との誤差1mm以内の精度で照射をします。

▼イメージ



陽子線治療と一般的に用いられているX線治療を比較



陽子線を加速するシンクロトロン

陽子線の照射角度を調整する回転ガントリー

総合病院でがん治療を

がんの治療には放射線療法のほかに手術療法、化学療法、免疫療法があります。陽子線治療はこれまで放射線療法が求めてきた“究極”とでもいうべき治療法です。がん患者さんの中には、がん以外の疾患をもっている方が多く、その治療のためにおこなった検査で他の疾患が見つかることもあります。早期に治療を進めるために各科が連携する必要があり、総合病院ならではのメリットが発揮されます。

メッセージ

今まで説明してきましたように陽子線治療は無駄に当たる放射線を減らすことができます。このため、治療中の体の負担が減り、一般には体に堪えることがなく治療が終了します。治療中は痛くも痒くありません。

毎日、定刻に来院していただき、ベッドに横になっているだけで治っていきます。仕事を休む必要もありませんし、通院の傍ら古都鎌倉の散策もお勧めです。がん治療を受けていると言っても“あまりにも元気なために周りから信じてもらえない”という患者さんも多くいます。このように治療に対する負担は軽減し、がんの治療は昔と大きく変わりました。そういう意味で、陽子線治療は現代的な治療と言えます。

DOCTOR'S PROFILE

放射線腫瘍科 陽子線治療部長

徳植 公一

1981年 大阪大学医学部卒業 大阪大学第二内科 研修医
1986年 国立療養所南横浜病院 放射線科 医員
1991年 国立がんセンター 放射線治療部 医員
1999年 国立がんセンター 中央病院 医長
2001年 筑波大学 陽子線医学利用研究センター 准教授
2008年 東京医科大学 放射線医学分野 主任教授
2018年 東京医科大学 特任教授
2021年 湘南鎌倉総合病院 放射線腫瘍科 陽子線治療部長

認定看護師ってなあに？

CERTIFIED NURSE
Vol.3
CERTIFIED NURSE

手術看護



認定看護師とは？

ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有する者として、「公益財団法人 日本看護協会」の認定を受けた看護師をいいます。

手術看護とは？

患者さんが安全で安心して手術を受けられるように、専門的な知識・技術を持って、その役割を果たすことです。

患者さんは迷ったり悩んだりしながら、手術を受けるという『選択』をします。私たち手術室看護師は、患者さんが主体的に選び取った手術療法が最大利益になるよう支援し、「手術を受けて良かった」と思ってもらえるような関わりを大切にしています。

主な業務内容

■ 器械出し看護業務

各診療科のあらゆる術式、必要となる器械・物品を理解し、医師と協働し円滑な手術進行に寄与できるよう、器械出しを行います。医師の手を介し看護を行っているという意識を忘れずに日々器械出し看護業務にあたっています。

■ 外回り看護業務

手術に関わる中で、器械出し看護業務以外のすべてを行っています。具体的には、苦痛を伝えることが出来ない患者さんの代弁者の役割、また安全への配慮、手術中の体位の調整や体温管理、バイタルサインの観察とそれに応じたケアなど多岐に渡る看護業務を行っています。

■ 術前麻酔科外来における説明・指導

患者さんが納得し安心して手術を受けることが出来るよう、患者さんが経験する手術室入室から覚醒時までの流れに関する情報提供を行います。

■ リーダー業務 ■ 手術調整業務 ■ スタッフ指導・教育体制の構築



認定看護師を目指したきっかけは？

手術室看護師として成長し続けたいと思ったことがきっかけです。

手術看護は、意識のない患者さんに看護を提供します。その内容は多岐に渡り、とても奥深いものだ実感しています。当院の手術室には様々な経験を持つ看護師が在籍しています。それぞれの看護師が持つ力をひとつにすることで、患者さんは安心してより質の高い手術を受けることが出来ると考えています。

その為により専門的に手術看護についての知見を深めたいと思い資格を取得しました。



大川 真由

予防医学センター **保健だより**

予防医学センター 保健師 鈴木 歩唯

第7回 喫煙について

Vol.1 たばこが与える体への影響

「体に悪いのは分かっているけど...」「たばこの煙は周りの人の健康に影響を与えるのは知っているけど...」 たばこを吸っている方であれば一度は禁煙を考えたことがあると思います。

禁煙は一人で我慢する方法もありますが、専門の医師、家族、友人などのサポートを得て禁煙する方法もあります。一度、真剣に喫煙（受動喫煙も含む）について考えてみませんか？



引用先…一般社団法人禁煙推進学術ネットワーク

たばこには200種類以上の有害物質と

4000種類以上の化学物質が含まれています！

喫煙者

- ・糖尿病
- ・骨粗鬆症
- ・白内障
- ・胃潰瘍
- ・虫歯
- ・歯周病

- ・がん（肺、喉頭、口腔・咽頭、食道、膀胱、肝、子宮…等）
- ・呼吸器疾患（気管支喘息、肺炎、慢性閉塞性肺疾患等）

- ・心疾患・脳卒中
- ・妊娠合併症
- ・早産
- ・低出生体重児

- ・肺がん
- ・呼吸器疾患の増悪
- ・気管支喘息

- ・心疾患
- ・脳卒中

- ・虫歯
- ・歯周病



- ・不妊
- ・低出生体重児
- ・乳幼児突然死症候群

受動喫煙者

たばこの煙には70種類以上の発がん性物質が含まれています！！



たばこの煙には種類があるのを知っていますか???

たばこを吸っている本人が直接吸い込む煙（主流煙）よりも、たばこを吸っていない時に出る煙（副流煙）には、有害物質が多く含まれています。副流煙とたばこを吸った後に吐く煙（呼出煙）を周りの人たちが吸うことで受動喫煙となります。

たばこから出る煙は本人だけではなく、周りの人たちの健康も脅かしているのです。



加熱式たばこだから大丈夫??



電気で火をつける加熱式たばこは、紙巻きたばこと比較して有害成分が少ないと謳われていますが、発がん性物質以外にも多くの有害成分が含まれています。“加熱式たばこ”だから大丈夫ではありません。



『喫煙病』という病気

今まで禁煙をしようとしても、なかなかできなかったという方も多いと思います。その背景には、ニコチン依存症（身体的依存と心理的依存）という薬物依存が大きく影響しています。禁煙をしようとしても止められない方は『喫煙病（依存症 + 喫煙関連疾患）』という病気の可能性が非常に高いです。

だからこそ一人で悩むのではなく、専門の医師に相談し一緒に禁煙への一歩を踏み出してみませんか？



Vol.2 では、ニコチン依存症と禁煙外来についてご紹介します！！